

大会出場者・団体各位

(一社)兵庫県水泳連盟  
競技委員長 嶋中 良治

第43回(2020年度)全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会  
 高等学校・中学校47都道府県通信水泳競技大会 チャレンジ兵庫県大会  
 兼第62回日本選手権(25m)水泳競技大会 チャレンジ 競技運営上の連絡事項

平素より兵庫県水泳連盟の競技運営にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

このたびは、第43回(2020年度)全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 高等学校・中学校47都道府県通信水泳競技大会 チャレンジ兵庫県大会 兼第62回日本選手権(25m)水泳競技大会 チャレンジ にお申込をいただきありがとうございます。

本競技会は次のとおり競技運営いたしますので、記載の事項に注意し、参加いただくようお願いいたします。なお、参加選手への周知もお願いいたします。

また、兵庫県水泳連盟ホームページに掲載している「水泳競技会の再開に向けた新型コロナウイルス感染防止対策 2020.7.15更新」資料を必ず確認し順守してください。

## ●全体スケジュール

期日	開門時刻	W-UP A	W-UP B	パート 主任会議	競技役員 全体会議	競技開始	競技終了
9月12日	8時00分	8時15分 ～ 9時00分	9時15分 ～ 10時00分	9時10分	9時30分	10時15分	17時10分
9月13日	8時00分	8時15分 ～ 9時00分	9時15分 ～ 10時00分	9時10分	9時30分	10時15分	17時50分

	1日目		2日目		
	リレー オーダ 用紙締切	フリー リレー 4×50m	フリー リレー 4×100m	フリー リレー 4×200m	メドレー リレー 4×50m
	10時30分	14時30分	9時30分	12時00分	15時00分

入場について

出場時間を2グループに分け、時間を指定し入場します。

1日目(監督・コーチ・マネージャー 7時40分～ 各チーム2名まで)

第1グループ プログラムNo.4までの選手: 8時00分～

第2グループ プログラムNo.5以降の選手: 8時15分～

2日目(監督・コーチ・マネージャー 7時40分～ 各チーム2名まで)

第1グループ プログラムNo.76までの選手: 8時00分～

第2グループ プログラムNo.77以降の選手: 8時15分～

会場設営について(1日目のみ) 7時20分～(集合場所:50mプール2階ロビー)

競技会開催準備、各種感染予防対策を選手入場前に行いますのでご協力お願いします。

## 1、参加状況

参加数	団体：61 チーム 参加選手：389 名（男子：215 名、女子：174 名）
種目数	678 種目 （男子：335 種目、女子：283 種目、男子リレー：31 種目、女子リレー29 種目）

## 2、競技進行について

- (1) 本競技会は、2020年度（公財）日本水泳連盟 競泳競技規則に則り行います。  
本競技会は、5段階可動式スターティングブロック付きのスタート台（傾斜角度10度）・バックストロークレッジを使用します。  
調整は各自で行い、確実に固定されていることを確かめてください。
- (2) 予選競技成立後、速やかに自レーンより退水し、クールダウンを行い、チーム控え場所へ移動してください。
- (3) タイム決勝・決勝競技は、競技成立後、折返監察員の指示によりプール横から退水してください。
- (4) 競技は予選・タイム決勝・決勝ともに8レーンで行います。
- (5) 予選・女子800m自由形・男子1500m自由形・男女4×50mフリーリレー・メドレーリレー・男女4×100mフリーリレー・メドレーリレー・男女4×200mフリーリレータイム決勝は、年齢クラスを考慮せず無差別に行います。
- (6) 競技番号：12と14、37と39、42と44、45と47、52と54、53と55、54と56、93と95、97と99、98と100、109と111、127と129、135と137、136と138は、クラス別参加人数が少ない為、競技を合同レースにて行います。
- (7) 男子1500m自由形につきましては、当日の参加人数により組の組み換えを行う可能性があります。組み換えを行う場合は、館内アナウンスを行います。
- (8) 機械故障等の諸事情により、タイムスケジュール記載時刻に対して20分以上の変化が生じた場合には、館内アナウンスを行います。
- (9) 800m自由形における周回通知は、400mでコールを行い、450mで折返し側スタート台付近にコーンを設置します。1500m自由形における周回通知は、500m・1000mでコールを行い、550m・1050mで折返し側スタート台付近にコーンを設置します。いずれも折返監察員により行います。  
（折返監察員がマスク着用しているため聞きとりにくい状況が発生する事もございますので予めご了承ください）
- (10) リレーの引継ぎ判定は、PT-8000により判定します。
- (11) 計時バックアップは、半自動計時装置を使用します。
- (12) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチしてください。
- (13) 予選・タイム決勝は事前での選手紹介、決勝は入場ゲートで選手紹介を行います。

## 3、決勝について

- (1) 決勝は、予選の結果、年齢別クラスの上位8名が出場することができます。なお、棄権者が出た時は次点上位より順次出場権が与えられます。
- (2) 決勝進出者で、同記録で予定人員を超えた場合、スイムオフは行わず、抽選を行います。抽選が発生した場合、ただちに館内アナウンスにて連絡いたします。抽選は、該当する選手が行うことが望ましいが、監督・コーチが代理にて行っても構いません。

- (3) 補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行います。補欠は2名とします。

#### 4、招集について

- (1) 招集所はメインプール8レーン側プールサイドとします。
- (2) 招集所へは電光掲示板及び通告員からの案内を確認後、50m種目、4×50mフリーリレー・メドレーリレーはダイビングプール側から、その他の種目は電光掲示板側から移動してください。
- (3) 競技に参加する選手は、必ずマスク・サリバーガード・フェイスシールド等着用のうえ招集員の点呼を受けてください。
- (4) マスク・衣類など身の回りのものは、個人で必ずナップサック・ビニール袋等に入れて持ち運んでください。
- (5) 招集所で水着の確認を行います。
- (6) 予選・タイム決勝を棄権する場合は、プログラム巻末の棄権届を記入し、当該競技の開始1時間前までに必ずリゾリユーションデスク（8レーン側25m付近、監視員室）に届け出てください。
- (7) リレーオーダーは、全体スケジュール記載の時刻までにリゾリユーションデスクに届け出てください。
- (8) 決勝を棄権することは出来ません。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後45分以内に、審判長の許可を得て、棄権料1,000円を添えてリゾリユーションデスクに届け出てください。決勝用の棄権届はリゾリユーションデスクにて配布します。
- (9) 決勝補欠者は、以下の2通りからいずれかを行ってください。
- ① その予選競技結果発表後1時間以降に、リゾリユーションデスクにて決勝棄権者の有無を確認した場合、点呼を受けたと見なし、決勝競技の招集に参加しなくても棄権料の徴収は行わない。その際、決勝棄権者が発生しても繰り上がり出場する意思がない場合は、プログラム巻末の届出用紙を記入しリゾリユーションデスクに提出してください。
- ② 決勝競技招集時間に点呼を受けてください。
- ※①もしくは②で確認出来ていない場合は無断で棄権したと見なしますのでご注意ください。
- (10) 無断で棄権した場合（補欠者を含む）は、棄権料1,000円に罰金1,000円を加えた合計2,000円を徴収します。大会中に徴収できなかった場合は、大会終了後所属団体に連絡し徴収します。
- (11) 競泳競技会において着用又は携行することができる水泳用品、用具のロゴマーク等についての取扱規程を遵守してください。（特に招集時）

#### 5、ウォーミングアップについて

- (1) 朝の競技会場でのウォーミングアップの際の密を防ぐため、各チーム（グループ）の施設でウォーミングアップを行って頂き、密の環境改善にご協力頂けますよう宜しくお願い致します。
- (2) ウォーミングアップは  
1日目  
プログラムNo.4までの選手：8時15分～9時00分（A）  
プログラムNo.5以降の選手：9時15分～10時00分（B）

## 2日目

プログラムNo. 76までの選手：8時15分～9時00分（A）

プログラムNo. 77以降の選手：9時15分～10時00分（B）

で行います。

※各時間の開始案内までは、プールサイドで待機しないでください。

### （3） メインプール

① 水深を1.8m～2.0mに設定します。

② ウォーミングアップ時の利用は

1レーン～4レーン（女子）、5レーン～8レーン（男子）とします。

※奇数レーンはスタートサイドから、偶数レーンは電光掲示板から利用してください。

他の選手との接触事故（けが）のもととなりますので、決して飛び込まないで足から入水してください。

③ 公式スタート練習は、8時30分から8時55分（A）・9時30分から9時55分（B）の間実施します。

1・2レーン（女子）、7・8レーン（男子）とします。

（スタート側からは25m付近まで、折返し側からは15m付近まで）

公式スタート練習で使用するレーンにはバックストロークレッジを設置します。

ただし、大会当日の状況により、使用するレーンを増設することがあります。

④ キックボード・プルバイ・スノーケル・フィン以外の使用を禁止します。

⑤ 休憩時間は、タイムレース決勝、決勝進出者のみウォーミングアップを許可します。

### （4） ウォーミングアッププール（ダイビングプール）

① 水深は5.0mです。

② ウォーミングアッププールは、8時30分から最終レース終了まで利用できます。

③ ウォーミングアッププールを使用する際は、他の選手との接触事故（けが）のもととなりますので、決して飛び込まないで足より入水してください。

④ 遊泳は禁止です。場内司令員の指示に従い、利用してください。

⑤ ホイッスルの使用を禁止します。

⑥ キックボード・プルバイ・スノーケル・フィン以外の使用を禁止します。

⑦ 休憩時間終了後は、タイムレース決勝、決勝進出者のみとします。

⑧ 利用状況により、プログラムNo指定でウォーミングアップ利用を制限する場合がございますので予めご了承ください。

## 6、プールサイドの土足禁止について

選手は、外履きシューズの着用は禁止です。

コーチ・競技役員は、必ず上履きを使用してください。

外履きシューズの使用が発覚した場合は、厳正な処置を行います。

## 7、チーム控え場所について

（1） チーム控え場所は、50m観覧席の指定箇所とします。

（2） 50mプール2階ロビー、メインスタンド、バックスタンドともに通路を控え場所とすることはできません。また、50mプール2階正面入り口付近、25mプール1階正面入り口付近は控え場所とすることはできません。

（3） 密を防ぐため控え場所では、人との距離・座席間の距離を保ってください。

※各チームで厳重に管理指導お願い致します。

## 8、水泳場（ポートアイランドスポーツセンター）の使用について

今後も継続して使用できますよう、皆様のご協力をお願いいたします。

- (1) 館外へ出る際は、プールサイドで使用している上履き・サンダルを下履きに履き替えてください。なお、各自で靴袋を用意して、靴(下履き)を靴袋に入れて保管してください。
- (2) チーム控え場所での出たゴミは、必ずお持ち帰りください。  
選手控え場所使用後は、必ず清掃してください。ロッカーの中にごみを放置せず、必ずお持ち帰りください。
- (3) 更衣室の床の上で、水着やセームタオルを絞らないでください。
- (4) トイレで着替えをしないでください。
- (5) 水泳場（ポートアイランドスポーツセンター）側から、水泳場使用に関して注意を受けることがあります。  
度重なる注意があると使用できなくなる可能性がありますので、ご協力をお願いします。

## 9、その他

- (1) 新型コロナウイルス感染防止の観点から、密にならない選手控え場所確保のため、本大会は保護者の皆様の館内での観覧は中止させて頂きます。あしからずご了承ください。
- (2) 「接触感染アプリのインストールにご協力ください。」  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)
- (3) 受付時に「健康チェック表」を提出してください。  
競技出場種目等により受付時に提出できない個人の「健康チェック表」は、対象となる個人が競技会会場に到着次第、チーム責任者より受付に提出してください。
- (4) 盗難防止のため、貴重品の管理には各チーム・各自で確実に行ってください。  
また、更衣室に荷物を置いたままにしないでください。
- (5) 観覧席の電源は使用可能です。熱中症予防対策を各チームで施してください。
- (6) おおきな声での応援、メガホン等の鳴り物での応援は控えてください。  
声や音等の代わりに、大きな拍手を送りましょう。
- (7) 「ユーチューブ（YouTube）」でLIVE配信を行います。  
競技結果は随時、以下のサイトに掲載します。  
日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」  
スイムレコードモバイルに加入されている方は超速報もご覧いただけます。  
※当日の通信機器の状況によっては、映像・音声の乱れや中継・データ送信を中止する場合がございます。予めご了承ください。
- (8) 記録証については、会場では発行しません。  
記録証印刷を希望するチームは、チーム責任者を通じて依頼してください。  
印刷データを送付いたします。（依頼先：[kyogil@hyogo-sf.jp](mailto:kyogil@hyogo-sf.jp)）

以上